

いじめ対策 アクションプラン

『いじめ0』を目指す3つの方針

- ◎方針1 いじめをしない、させない、見逃さない基盤づくりに**全力**で取り組む
- ◎方針2 授業を中心として教育活動に**全力**で取り組む
- ◎方針3 家庭・地域の共育力を高め、同一歩調でいじめ対策に**全力**で取り組む

方針1 基盤づくり

- ◇教職員一人ひとりが高い危機意識をもつ [全職員]
 - ・いじめはどの学校どの子にもおこることの認識
 - ・いじめ対策研修の実施 (危機管理マニュアルの確認・提言やメッセージの確認)
- ◇高め合う集団づくり (学業指導・小中一貫研究) を意識し、良好な人間関係を構築する [全職員]
 - ・居がいのある学級 (自己有用感・教育相談・QUの活用他)
 - ・学級のルールを確立
 - ・教室環境整備
- ◇全校体制で迅速に対応し、いじめは許さない学校づくりに努める [全職員・児童指導主任]
 - ・「報告」「連絡」「相談」「確認」の徹底
 - ・いじめ問題の「見える化」
 - ・組織で対応 (一人で対応しない・協力的な雰囲気醸成)
- ◇児童指導、教育相談、人権教育
 - ・児童指導委員会
 - ・校内体制の強化
 - ・教育相談週間
 - ・QU検査
 - ・人権研修(夏、冬)

方針2 授業づくり

- ◇「ほめて伸ばす小山の授業」を推進する [全職員・学習指導主任]
 - ・個性や能力に合わせた活躍の場の設定
 - ・児童の意欲を高め、自信をもたせる言葉かけ
- ◇「学業指導」を意識する [全職員・学習指導主任]
 - ・自信をもたせる授業
 - ・共感的人間関係をつくる授業
 - ・児童の実態に配慮した授業
- ◇心を育てる教育と中心となる道徳教育を推進する [全職員・教務・道徳教育推進教師]
 - ・道徳の時間の確実な実施と心に響く授業
 - ・教育活動全体での道徳教育
 - ・行事で「育てる心」の意識化
- ◇教師自身の授業力向上を目指す [全職員・学習指導主任・教務]
 - ・1時間1時間の授業時間の充実
 - ・一人一授業の公開
 - ・小中一貫教育、幼小連携における研修の充実
 - ・授業力の向上のための研修参加
- ◇児童の主体的活動
 - ・いじめ0サミットの伝達・いじめ防止強調週間
 - ・いじめ防止集会
 - ・学級でのいじめ防止の話し合い
- ◇心を育てる週間
 - ・公開授業

方針3 共育力づくり

- ◇保護者への啓発と情報提供を行う [全職員・校長・教頭]
 - ・子育ての当事者意識の育成
 - ・家庭でのほめて伸ばす教育の啓発 (学校日より、学年日より懇談会等)
- ◇関連機関との連携を行う [校長・教頭]
 - ・学区内小中学校や市の機関との連携による支援
- ◇関係機関との連携
 - ・PTA、自治会、市の機関等



